

# 令和3年度 事業実施報告書

## [契約実績など]

(1) 公共・民間の契約状況

※受託件数は1契約につき複数回カウントしている。

区分	受託件数	就業人員		契約総金額 (単位:円)	内 訳 (単位:円)			
		実人員	延日人員		配分金	事務費	材料費	
公共	718		25,152	129,211,100	119,500,361	9,440,893	269,846	
民間	企業等		457	7,510	35,461,421	32,326,639	3,087,003	47,779
	家庭		110	367	1,216,822	1,102,808	96,934	17,080
	自主		7	17	25,000	25,000	0	0
合計	1,292	323	33,046	165,914,343	152,954,808	12,624,830	334,705	

(月別事業実績)

年月	就業人員		契約総金額 (単位:円)	内 訳 (単位:円)		
	実人員	延日人員		配分金	事務費	材料費
令和3年4月	248	2,657	13,795,811	12,726,208	1,046,290	23,313
令和3年5月	221	2,369	11,446,215	10,538,285	859,622	48,308
令和3年6月	260	2,863	14,194,623	13,099,854	1,068,070	26,699
令和3年7月	267	2,727	14,246,125	13,130,954	1,093,091	22,080
令和3年8月	240	2,074	11,951,618	11,009,294	920,332	21,992
令和3年9月	265	2,935	14,778,331	13,627,970	1,129,177	21,184
令和3年10月	267	3,024	15,318,317	14,129,848	1,166,057	22,412
令和3年11月	279	3,120	15,254,481	14,067,949	1,163,337	23,195
令和3年12月	268	3,064	15,169,521	13,989,174	1,152,278	28,069
令和4年1月	244	2,664	13,211,207	12,167,525	1,014,941	28,741
令和4年2月	241	2,670	12,899,727	11,894,021	982,864	22,842
令和4年3月	241	2,879	13,648,367	12,573,726	1,028,771	45,870
合計		33,046	165,914,343	152,954,808	12,624,830	334,705

(派遣事業実績)

区分	受託件数	就業人員		契約総金額 (単位:円)	内 訳 (単位:円)		派遣労働 登録会員数
		実人員	延人員		賃金	手数料等	
公共	3	29	94	871,041	676,800	194,241	61人

(2) 会員登録状況

(単位:人)

区分	令和4年 3月31日 現在	令和3年 3月31日 現在	令和3年4月1日～令和4年3月31日の合計						
			入会数	退会数	退 会 理 由				
					病気・加齢	就職	転出	家庭の事情	その他
男	129	136	6	13	8	0	3	1	1
女	215	209	25	19	10	3	0	2	4
計	344	345	31	32	18	3	3	3	5

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

〔1〕会員の確保「普及啓発事業」

区 分	上段：計画	内 容	評価	○
	下段：実績			
センター広報誌の発行 「シルバー千代田」 「シルバーだより」	年2回発行 1回 年4回発行 4回	センターの運営状況や主な事業の進捗・予定などを掲載し、会員及び関係者への周知を図った。 「シルバー千代田」1回（1月） 「シルバーだより」 4回（5/15、9/15、11/15、3/15）	評価	○
ポスター・リーフレット等の作成	年1回 3回実施	公共施設窓口への会員募集リーフレットの配架やポスター掲示に加え、関係団体の会報誌の広告欄を活用し、PR及び入会促進に取り組んだ。 ①「2021東京の福祉保健」社会参加の支援へのシルバー事業の情報掲載 ② 第23回「くらしの広場」（冊子版）への活動情報の掲載 ③「ちよだインフォメーション2021（便利帳）」「高齢者サービスのしおり」へのシルバー事業の情報掲載	評価	○
区広報等の活用	適宜掲載 23回掲載	自主事業「着付け教室」開催周知とともに、入会説明会の開催周知を掲載。また、区の協力も得て、紙面の空きや紙面下の見出しに、入会促進の内容を重点的に掲載した。 (①4/5号 ②5/5号 ③5/20号 ④6/5号 ⑤6/20号 ⑥7/5号 ⑦7/20号 ⑧8/5号 ⑨8/20号 ⑩9/5号 ⑪9/20号 ⑫10/5号 ⑬10/20号 ⑭11/5号 ⑮11/20号 ⑯12/5号 ⑰12/20号 ⑱ 1/5号 ⑲ 1/20号 ⑳ 2/5号 ㉑ 2/20号 ㉒ 3/5号 ㉓ 3/20号) ※毎月2回（5日号と20日号 4月は除く）	評価	○
ホームページによる 情報発信	随時更新 36回更新	会員向け会議の開催状況やボランティア清掃の予定、機関紙等掲載内容を随時更新した。	評価	○

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

区 分	上段：計画	内 容	評価	○
	下段：実績			
会員増加強化運動 (広域広報活動)	年1回 2回 (10月、 2月～3月)	会員増加強化運動月間を東京しごと財団と連携して設定し、未入会向け合同イベントにブース参加した。また、独自の会員獲得強化月間を設定、広報の強化とロコミによる入会促進に取り組んだ。	評価	○
イベントへの参加	年1回 1回参加	地域イベントに参加 ①「くらしの広場」の冊子発行(11月)と区役所内パネル展(11/5～11/19)にて、パンフレットを設置しPR活動をした。	評価	○

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、普及啓発事業に係るイベントが中止となっている。そのため、紙媒体(広報誌やパンフレット)を中心とするPR活動、区のお知らせ等刊行物を活用して、センターの活動状況等を広く区民に周知した。  
また、会員増強に向け、事業・広報委員会が中心になり、販促品の活用や新たな広報媒体を活用したPR活動などを検討した結果、コミュニティバス「風ぐるま」車内アナウンスを12月より通年実施。年度末退会による会員数の減に備えるべく、2月・3月を新規会員獲得強化月間に設定し、既入会会員による“ロコミ”による入会促進に取り組んだ。

## 〔2〕会員の確保「相談事業」

区 分	上段：計画	内 容	評価	○
	下段：実績			
入会説明会	月2回 21回開催	入会希望者に、毎月第2・4火曜日の午後2時から説明会を実施した。 年度当初から開催し、43名の方が参加。うち29名が入会手続きを行った。	評価	○
新入会員向け フォローアップ体制(継続)	年4回程度 3回開催	入会后間もない会員に対し、研修等を通して就業に必要な情報を提供するなど、就業定着に向けたフォローアップ体制を継続していく。 (開催日：①9/28 ②11/11③3/23 受講者計31名)	評価	○

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

区 分	上段：計画	内 容		
	下段：実績			
相談会	常時 1回開催	<p>区民及び会員に対して就業等に関する情報を随時提供した。また、地域イベント等にブースを出展し、定年後の生き方を模索する区民への情報提供を行った。</p> <p>① 10/21「これからシルバー応援フェスタ」にて相談ブースの出展</p>	評価	○

※相談事業の主な取り組みとして「入会説明会」を定期的で開催しているが、「緊急事態宣言」の影響もあり、1回当たりの参加人数は多くても2名程度で、説明会参加後の入会率も前年と比較すると低い。しかし、新たに入会した会員の年齢は、「60歳～74歳」と、既存会員の平均年齢よりも若返りの傾向が見られる。就業に関する情報提供手段として、センターのホームページと事務局前に新たに設置した掲示板にて、就業情報、研修情報、健康管理・安全管理情報等、常に最新の情報発信に努めている。

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

### 〔3〕就業の拡大「就業開拓提供事業」

#### ① 受託事業

区 分	上段：計画	内 容	評価	
	下段：実績			
就業開拓の実施	随時 随時	ホームページからの受注受付機能を強化し、受注した仕事を就業希望の会員に提供した。	評価	○
就業者選考委員会の開催 (就業ローテーションの検討)	年9回程度 年7回	就業者選考に関する方針案や計画案の策定並びに選考業務の適正化を確保するための方策を検討した。 (開催日：①7/13 ②9/14 ③11/9 ④1/26 ⑤1/27 ⑥ 2/8 ⑦3/28 )	評価	○

※就業ローテーションの検討にあたっては、就業者選考委員会を中心に検討。現在のコロナ禍の情勢等や事務手続きを考慮した結果、令和4年度の実施方法も、昨年同様予め日時を指定し、感染予防対策を講じた形式にて実施した。

#### ② 自主事業

区 分	上段：計画	内 容	評価	
	下段：実績			
出張着付け (マンツーマン着付け 指導含む)	随時 14件受注	お宮参りや成人式、入学式・卒業式等の和服の出張着付け業務を受託し、会員に提供した。	評価	○
ゆかた教室 着付け教室	年1回 (0回) 年32回 (0回)	和服の良さが見直され、需要が見込まれる着付け教室を行います。	評価	-
着付け教室 スキルアップ研修	年12回 11回開催	「着付け事業」充実のため、従事会員のレベルアップに努めた。(延44名)	評価	○
ヨガ教室の開催	毎月水曜 月3回 (0回)	高齢者の健康保持を重視したヨガ教室を開催します。講師を希望する会員の就業の場として提供します。	評価	-

※会員を講師とする、「着付け教室」や「ヨガ教室」の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し引き続き中止した。しかしながら、「着付け教室」に関しては、従事会員の技術・技能の向上のため、会員間で定期的な研修を行い、従事者のモチベーションの維持に努めている。

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

③ 労働者派遣事業

区 分	上段：計画	内 容		
	下段：実績			
シルバー派遣事業 の受注拡大 (登録希望者説明会の開催)	随時 3回開催	シルバー派遣事業の受注拡大に向け、登録希望者向け説明会を開催した。 (開催日：11/22、11/24、11/30 計3回 受講者23名)	評価	○

※シルバー派遣事業については、平成30年度の派遣事業所開設以降、着実に実績を重ねている。引き続き、会員の多様な働き方の充実に向け、引き続き登録希望者向けの説明会を開催した。合計3回（前年度と同数）開催し、前年度を上回る23名の会員が新たに説明会を受講した。受講アンケート結果からも、約半数の会員が「近日中に『派遣会員登録票』を提出する」と回答しており、関心の高さが伺える。

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

〔4〕就業の質の向上「研修・講習事業」

区 分	上段：計画	内 容	評価	○
	下段：実績			
会員接遇研修等の実施 (入門・スキルアップ編)	年4回 2回実施	会員接遇研修（主に新入会会員対象） (開催日：12/17計2回/受講者計15名)	評価	○
理事・会員向け研修の企画	年2回 (0回)	適正就業をはじめとする、これからのセンター運営と会員の就業に必要な情報の提供を目的に、研修・講習会を企画します。	評価	-
新リーダー連絡会（研修）	年1回 1回開催	新リーダーに対する研修を通して、グループ就業におけるリーダーとしての役割を確認した。 (開催日：3/14～16 3日間 受講者計54名)	評価	○
第二ブロックシルバー人材センター合同研修への参加	年2回 1回参加	①東京都第二ブロック安全就業合同会員研修会「危険予知活動」「健康管理の徹底」 (11/12 計2名)	評価	○
各種研修会への参加 (役員・委員対象研修)	随時 2回参加	① 新任理事研修 (8/24 計4名) オンライン研修 ② 役員研修「経営管理 リスクマネジメント」 (11/22 計2名)	評価	○
各種研修会への参加 (会員対象研修)	随時 3回参加	就業支援講習 ① 子育て支援総合サービス (11/15～17 延3日間 1名) 職域拡大技能講習 ① 福祉・家事援助サービスコーディネーター (12/22～23 延2日間 1名) ② ステップアップ接遇「クレーム対応」 (1/12 1名)	評価	○

※研修・講習事業の取り組みの一つとして「会員接遇研修等」を開催しているが、今年度開催の受講対象者（主に直近1年以内の新入会員）のうち、参加者は半数程度となった。未受講会員へは、来年度再度、受講勧奨を行う。また、東京しごとセンターが主催する就業支援講習（会員対象研修）についても、事務局前に設置した掲示板を通じて、関連研修・講習の情報を積極的に案内している。

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

〔5〕就業の質の向上「調査・研究事業」

区 分	上段：計画	内 容		
	下段：実績			
発注者アンケート調査	年1回 1回 (10月)	期間：令和3年10月1日～11月5日 対象：継続受注先38件 方法：配付・回収とも郵送 回答者数：36件／回収率：94.74%	評価	○
未就業会員アンケート調査	年1回 1回 (10月)	期間：令和3年10月13日～11月5日 対象：未就業会員51件 方法：配付・回収とも郵送 回答者数：32件／回収率：62.75%	評価	○
就業会員アンケート調査	年1回 1回 (10月)	期間：令和3年10月13日～11月5日 対象：344件 *就業先件数 方法：配付・回収とも郵送 回答者数：282件／回収率：81.98%	評価	○

※各種アンケート調査の実施については、例年より1ヶ月近く前倒しで実施・協力を依頼したことにより、集計作業に十分な時間を確保し、集計結果（報告）資料の改善を行った。各設問に対する回答傾向についての分析、また各設問に対する記入欄に記載された意見・要望についても、各所管の専門委員会にも共有し、事業実施の改善に取り組んだ。  
 なお、実施時期を早めたことによる大きな混乱も見られなかったため、次年度も同時期に実施してまいりたい。今後とも、調査結果の分析に十分な時間を確保し、様々な課題について検討・改善に役立てていく必要がある。



評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

〔6〕安全就業の徹底「安全就業等推進事業」

① 安全就業対策

区 分	上段：計画	内 容	評価	○
	下段：実績			
安全管理委員会の開催	年4回程度 4回開催	会員が健康で安全に働くことができるための実施計画の策定、就業上の事故分析と事故防止対策について検討した。 (開催日 ①5/14 ②8/23 ③12/3 ④3/4)	評価	○
安全対策推進員会議の開催	年2回程度 3回開催	実施計画に基づく会員への安全意識の啓発等、具体的な活動の推進を図った。 (開催日 ①5/14 ②12/3 ③3/4)	評価	○
就業現場巡回パトロールの実施	12箇所程度 6現場実施	安全管理委員と安全対策推進員がペアとなり、9月下旬から11月中旬を実施重点期間とし、就業現場を巡回し、安全就業調査項目に基づく聞き取り調査を実施した。また、東京しごと財団安全就業パトロール指導員による「安全就業の取り組み」の現地指導を受けた。 (11/24実施)	評価	○
事故防止・意識啓発活動	随時 随時	6月15日より声で認知機能をチェックするAIアプリ「ONSEI」を導入。 ①個人スマホ、窓口タブレットで利用可 ②「ONSEIフェア」を実施 上記①②を通じて、利用促進拡大に努めた。	評価	○
安全就業強化月間への参加	年1回参加 1回(7月)	「安全就業強化月間」(7月)を設定。強化月間における啓発効果を高めるため、「安全心得11ヶ条」(チラシ)を活用した自己点検チェックを促した。	評価	○

※安全就業等推進事業について、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、昨年同様、安全に関する講座の開催は未実施となった。しかし、「全体会中止に伴うお知らせ」等、全会員に定期的かつ確実に情報提供を行うことにより、高齢者が安心して就業等に専念できるよう、事故防止と安全意識の啓発活動に重点を置き、取り組んだ。  
また、下半期の重点的取り組みとしては、安全管理委員会委員と安全対策推進員による就業現場巡回パトロールを実施した。危険箇所の確認と事故防止を目的に、就業途上及び就業上の安全性を点検した。その結果について、「シルバー千代田」を通じて、全会員へ注意喚起した。

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

② 適正就業対策

区 分	上段：計画	内 容	評価	
	下段：実績			
適正就業点検の実施	随時 随時	適正就業ガイドラインの内容を踏まえ、就業実態について自主点検を定期的に行い、契約内容と乖離することがないように、適正な契約の履行に努めた。	評価	○
コンプライアンス (法令遵守)の徹底	随時 随時	センターの社会的責任を自覚し、関連する法令とともに、就業に適用される就業規約や就業基準の遵守・徹底に努めた。	評価	○
シルバー人材センター 基本的仕組みの周知徹底 (フォローアップ研修開催)	随時 3回開催	センターの基本的な仕組み（基本理念・就業形態）について、入会后間もない新入会員を対象に研修を行うなど、周知徹底を図った。 (開催日：① 9/28 ②11/11③3/23 受講者計16名)	評価	○

※「適正就業対策」については、センターの基本的な仕組み（基本理念・就業形態）について、入会后間もない新入会員を対象に、フォローアップ研修の受講を勧奨するなどして、継続的に周知徹底を図った。また、新たに「会員ハンドブック（改訂版）」を作成・配付し、最新の情報を伝えた。

〔7〕社会貢献活動の推進「社会奉仕活動事業」

区 分	上段：計画	内 容	評価	
	下段：実績			
社会奉仕活動の実施	随時 (0回)	各地域班で話し合い協力し実施。 また、事務局に「活動希望者登録簿」を設置し、活動要請があった際、名簿より会員に声をかけ参加します。	評価	-
清掃ボランティアの実施	毎月1回 (0回)	かがやきプラザ周辺の清掃ボランティアに取り組みます。	評価	-
秋葉原地区合同パトロール	毎月15日	万世橋・和泉橋地域会員が活動しています。	評価	-
四ツ谷市ヶ谷合同 パトロール	毎月1～2回	麴町地域会員が活動しています。	評価	-
東神田岩本町地区合同 パトロール	毎月第2火曜	和泉橋地域会員が活動しています。	評価	-

※社会奉仕活動事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、中止した。

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

## 〔8〕「組織・運営体制の強化」

### ① 会員活動推進の取り組み

#### 同好会活動

区 分	上段：計画	内 容	評価	
	下段：実績			
同好会活動 写真同好会、水彩画の会 釣り同好会 等	随時  1回	定期的な活動は自粛を継続しているが、「千代田区文化芸術の秋フェスティバル」作品展にて展示された。	評価	-

#### 地域班活動

区 分	上段：計画	内 容	評価	
	下段：実績			
正・副班長会議	随時  (0回)	各地域の班長・副班長を対象に、事業運営の伝達及び交流を図る。	評価	-
地域班運営会議	各地域班 年2回以上 (0回)	開催内容の工夫し、事業に関する連絡、情報の場とするほか、会員相互の連帯意識の向上とセンターの発展普及を図る。	評価	-

※会員活動推進の取り組みに係る「同好会活動」や「地域班活動」は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、中止している。

#### 職群班・仕事別グループ活動

区 分	上段：計画	内 容	評価	
	下段：実績			
職群班・仕事別グループ 会議（リーダー会・全体会 等）	月1回  11回	仕事別グループ毎にリーダー会・全体会を行い、事務局からの伝達事項や会員相互の自主的・主体的運営を図った。 ※現在、リーダー会のみ開催	評価	○
世話人会	月1回  11回	世話人は仕事別グループのリーダーから選出され、世話人会へ出席し、各仕事別グループ間の調整を図り、決定した内容をリーダー会にて報告した。	評価	○

※世話人会は、仕事グループリーダーの代表である世話人と事務局との間で、就業上の事項について討議を行い、決定した内容をリーダー会にて報告した。  
現在、リーダー会のみ開催であるため、全会員に対し、毎月「全体会中止に伴うお知らせ」を郵送し、情報を共有した。

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

② 組織活動・事務局体制の取り組み

法人維持活動

区 分	開 催 日	内 容
(1) 定時会員総会	6月22日 (火)	報告事項 ①監査報告について ②令和2年度事業報告について 決議事項 ①令和2年度計算書類等の承認の件 ②理事10名選任の件 ③監事2名選任の件

理事会 開催

(2) 理事会 開催状況		主 な 案 件
回 数	開 催 日	
第1回	4月23日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 令和3年度定時会員総会について (3) 定時会員総会対応方針について (4) 令和2年度事業報告及び計算書類の承認について (5) 特定費用準備資金(40周年記念事業積立資産)の取崩しについて
第2回	5月21日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 定時会員総会について (【決議事項】理事及び監事の選任議案) (3) 認知機能みまもりAIアプリ「ONSEI」の導入について
第3回	6月18日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 就業者選考委員会運営規則の一部改正について (3) 40周年記念式典及び定時会員総会の最終確認について
第4回	6月22日 (火)	(1) 会長及び副会長(代表理事)並びに常務理事(業務執行理事)の選出について (2) 各委員会担当理事の確認について
第5回	7月30日 (金)	(1) 令和4年度就業ローテーション(素案)について (2) 相談役・参与の選任について (3) 委員会委員等の選任について
第6回	8月31日 (火) (書面決議)	(1) 会員の入会について
第7回	9月24日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 令和4年度就業ローテーション方針(案)について
第8回	10月22日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 会員入退会取扱要領の一部改正(案)について (3) 会計関係書類等の廃棄処分について (4) 代表理事及び業務執行理事からの報告について

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

**理事会 開催**

(2) 理事会 開催状況		主 な 案 件
回 数	開 催 日	
第9回	11月26日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 補正予算 (案) の承認について
第10回	12月24日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 職員の期末手当に関する基準の一部改正 (案) について
第11回	1月28日 (金)	(1) 会員の入会について
第12回	2月25日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 令和4年度事業計画 (案) について (3) 令和4年度収支予算 (案) について (4) 資金調達及び設備投資の見込みについて
第13回	3月25日 (金)	(1) 会員の入会について (2) 令和4年度就業者選考委員会委員及び安全管理委員会委員の選任について (3) 役員賠償責任保険への加入について (4) 諸規程の一部改正及び新設について (5) 代表理事及び業務執行理事からの報告について

**専門委員会 開催**

(3) 専門委員会 開催状況		主 な 案 件	評価	○
回 数	開 催 日			
「総務・企画委員会」				○
第1回	9月10日 (金)	(1) 正・副委員長の選出について (2) 今後のスケジュール (案) について (3) 次期地域班正・副班長の選出について (4) 研修・講習について (5) 適正就業について (6) 各種アンケート調査について (7) 中期計画に係る評価・見直しについて (8) 会員ハンドブック改訂について (9) その他 (会費未納者への督促)		
第2回	12月14日 (火)	(1) 次期正・副班長の選出について (2) 令和4年度基本方針・事業計画および収支予算 (案) について (3) 各種アンケート調査結果からの課題について (4) その他 ① 接遇研修 (12月17日開催) について		
第3回	2月16日 (水)	(1) 令和4年度 基本方針・事業計画および収支予算 (案) について (2) 令和4年度 地域班運営会議の開催について (通知) (3) 各種アンケート調査結果について (4) その他 (会費未納者への通知について、コロナ禍での会議等の開催について)		

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

### 専門委員会 開催

(3) 専門委員会 開催状況		主 な 案 件	評価	○
回 数	開 催 日			
「事業・広報委員会」				
第1回	8月26日(木)	(1) 正・副委員長の選出について (2) 令和3年度委員会スケジュール(案)について (3) 広報誌掲載内容(案)について (4) 新入会員向けフォローアップ研修会の内容検討 (5) 広報活動、イベント活動への参加報告と今後の取り組みについて		
第2回	10月19日(火)	(1) 第1回新入会員フォローアップ研修会の振り返り (2) 広報誌担当の確認と今後のスケジュール (3) 広報活動の今後の取り組みについて		
第3回	2月15日(火)	(1) 今後のスケジュールについて (2) 令和4年度新リーダー研修について (3) 令和3年度第3回フォローアップ研修について (4) 令和3年度広報活動の取組みについて		

※専門委員会(専門委員会運営規則に基づく委員会)については、定時会員総会後の最初の委員会において、正副委員長の選出並びに下半期の計画及び各委員会の所掌事項の課題検討を行った。

### 法人監査

区 分	実施回数等	内 容	評価	○
内部監査	2回実施	監事による令和2年度の決算監査及び令和2年度の業務監査を実施した。(4/12、10/15)	評価	○
会計事務処理の充実	8回実施	公認会計士による会計実務及び公益法人の定期提出書類の作成に係る指導を受け、会計事務処理の充実を図った。 (4/14、6/3、6/17、7/20、10/15 12/3、12/13、3/16)	評価	○

### 外部機関による監査・経理指導

区 分	実施回数等	内 容	評価	○
東京労働局 経理事務指導	1回実施	東京労働局による国庫補助金の適正な執行と管理に係る現地調査が行われた。(12/10実施)	評価	○

※監事による業務監査や会計監査を実施し、公益法人としての社会的責任を担保し、内部統制や法令遵守に努めている。また、補助金については、国・東京都・連合により定期的に監査を受けている。

評価：「○」概ね計画どおり / 「-」評価なし

③法人創立40周年事業の実施

区 分	実施回数等	内 容		
創立40周年記念式典の実施	1回  実施	新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、特別行事の開催は中止。6月22日定時会員総会の開催と併せて、下記表彰のみ実施した。  ①事業協力者表彰 6社 ②役員表彰 13名 ③会員特別表彰 11名	評価	○
創立40周年記念誌の発行	1回  9月完成	創立40周年記念事業準備委員会により、引き続き記念誌の完成に向け編集作業を行い、10月会員へ発送した。 (記念誌編集会議：①6/18 ②8/20)	評価	○
重点広報活動 (出張PR活動) の取組み	通年  (0回)	創立40周年を迎えた節目として、区関係機関の会合や地域の会合に積極的に参加、会員獲得に向けて出張PR活動を強化・実施します。	評価	-

※法人創立40周年事業に係る「重点広報活動の取組み」については、新型コロナウイルス感染拡大防止による地域行事の開催中止等により、残念ながら計画した活動ができなかった。しかしながら、会員の中には、町会活動や地域活動で活躍されている方も多く、それらの会合でのパンフレット配付に協力をいただくなど、「ロコミ」による広報活動の強化に努めた。

公益社団法人千代田区シルバー人材センター中期計画期間  
の実績報告資料

	正会員数	就業率	契約額
令和3年度末 達成状況	344名	93.9%	165,915千円
(達成度)	(86.0%)	(98.8%)	(83.0%)
令和4年度末 達成状況	-	-	-
令和5年度末 達成状況	-	-	-
令和6年度末 達成状況	-	-	-
令和7年度末 目 標	400名	95.0%	200,000千円

概 況

正会員数

ここ数年の状況と同様、会員の高齢化により入会者数と同等に退会者数もあり微減。65歳までの雇用継続が一般化し、特に60歳代の新入会員が伸び悩んでいます。

就 業 率

新入会員については、出来る限り早い段階で単発業務を優先的に紹介しているため、高い就業率を維持している。今後は、何らかの理由で就業が難しい未就業会員を就業に結びつけることで、就業率の上昇につながると考える。

契約金額

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、契約金額（配分金）が減少。未だ終息の見通しがたたない中、過去に例のない厳しい状況になっています。